

## バスラ日誌 (3月4日)

1 昨夜は、豪軍帰国者のためのお別れ会が実施された。オーストラリア・デイの時ほど盛大ではなかったが、多くの人が集まって、全く関係のない話で楽しんでいた。要するに何かにつけて集まってはいるが、別にその会の趣旨が何であろうと構わないようであり、開始・終了を含めて何の統制もなく、各々がそれぞれに会話を楽しめばそれでいいといった風である。

私は、チェコのMPの人達と色々な話をしたが（もちろん苦勞しながら）、特にIPSの教育訓練について聞いた話を紹介する。まず、現在教育を実施しているイラク警察要員のレベルは「ノー・グッド」だそう。元警官もいれば、初めて警察官になった者もいるとのことだが、彼曰く「彼らは、子供だ。」そう。もちろん中には優れた警官もいるらしいが、総じて練度は低く、初歩的な戦術も理解していないと言っていた。例えば、射撃訓練中に虫に指をさされて「これ以上撃てない。」と言いだしたり、射向が高すぎるので、もっと下を撃てと言ったら、銃口を下げるのではなく、しゃがみこんで撃ったりと、話にならないそう。しかしながら、ついこの前まで戦っていた相手に、武器を持たせて教育を施すわけなので気を抜くことはできず、かなり警戒しながら実施していると言っていた。

師団のPOLADさんから聞いた話では、英・豪・日政府は4月中旬（18日）に同時にwithdrawalを表明することで合意していると言っていたが本当かな？（デッドラインをかなり過ぎていていると思うが。）

2 昼間は本当に暑くなってきた。暑くなってくると、居住区では上半身裸や水着姿で男女を問わず日焼けをする人が多くなってきた。男性は視線を察知されないように、サングラスの装着が必要なくらいだ。班長はという目が悪いので全く見えないそう。

さて、みんな真っ黒に焼くのではなく、真っ赤に肌を焼いている。イラクで任務をやってきたんだぞという証を残す為か、見るからに痛そうで、逆に不健康に見えるくらい真っ赤に焼いている。私も、負けずに日焼けをしようとしたが、元が黒いので、焼くとアフリカの人になっちゃうので、やめときます。

3 本日、快晴。ようやく暑くなってきたぞっと！ バスラ4名、極めて健康。



## スミッティLO日々業務報告(3月4日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし: Threat Level
2 特記事項	新スレットゾーンマップを基準とした、豪軍・IPSとの連携要領に関して確認中
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワの治安情勢(特にキャンプ サマーワ及びスミッティ周辺)、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連(豪軍・IPSとの連携要領)、群長訪問関連(5日 キャンプスミッティ)、 業支隊長・POLAD訪問関連(9日 キャンプスミッティ) (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 なし